



採血のみで簡単に検査できます

脳梗塞 心筋梗塞は ある日突然発症します

脳血管疾患・心疾患の年間死亡者数はがんと同水準。
「4人に1人」が動脈硬化を一因とする疾患で亡くなっています。

期間限定
SALE

※2025年3月31日まで

限定価格

~~13,200円~~

9,900円(税込)

25% OFF

※2025年3月31日まで

本当は怖い動脈硬化

動脈硬化は自覚症状がないまま進行し、ある日突然脳梗塞や心筋梗塞を発症します。

健康な血管

プラークが発生

血栓が形成

脳梗塞・心筋梗塞



発症

気が付かないまま経過

脳梗塞

寝たきりの原因にもなる疾患
「3人に1人」が死亡か後遺症に



心筋梗塞

突然死の危険のある疾患
年間「約15万人」が発症



生活習慣を改善し、
早期に予防することが大切！

LOX-index[®]

[ロックスインデックス]

どうして将来リスクが分かるの？

採血のみの
簡単検査！

検査では血液中の酸化した超悪玉コレステロール [酸化変性LDL] と、それを血管の壁に取り込んで動脈硬化を進ませる [LOX-1] というたんぱく質を測定します。検査によって得た解析データを過去の臨床データと照らし合わせ、動脈硬化の進行から将来の脳梗塞や心筋梗塞の発症危険度(リスク)を予測いたします。

LOX-1

超悪玉
コレステロール



[血管]

Q&A

よくあるご質問

このような方におすすめします

- 肥満気味である
- 高血圧、脂質異常症、糖尿病などの持病がある
- 脂っこい食事や塩辛い食べ物をよく食べる
- たばこを吸っている、もしくは吸っていた
- 定期的な運動をしていない



Q. 検査に食事制限はありますか？

制限はありません。
食前や食後に影響なく受検いただけます。

Q. 実際に脳梗塞になっているか分かりますか？

いいえ。実際に脳梗塞になっているかどうかをみているのではなく、将来的に脳梗塞や心筋梗塞になりやすい状態にあるかどうかを調べるための検査です。

Q. 検査は一度だけ受ければよいですか？

採血した時点の体質をみるものとなりますので、年に一度程度、健診や人間ドックに併せてのご受検をおすすめします。

Q. 検査結果が悪かった場合は？

検査レポートのアドバイスに従って生活習慣などの見直しを行うことをお勧めいたします。必要に応じて血管の硬さやつまり具合を調べる検査の受検もお勧めします。

◆検査結果サンプル（解説資料付き）

発症リスクのレベルを
分かりやすくグラフで記載。

検査結果
LOX-index®
現在の測定結果
736

あなたの結果と同等の方は
低リスク群と分類されます。

発症リスクの分類について
本検査は日本人約2,500名を対象とした約11年間の追跡調査の結果に基づいて、発症リスクが低い（低リスク）と高い（高リスク）と分類されています。この分類は、検査結果とLAB値に基づいて決定されます。

性別	年齢	LOX-index®
女性	2023/4/1	736
女性	2018/4/1	5,555
女性	2017/4/1	5,983

過去の検査結果からの
推移も一覧できる解説付き。

個別測定項目
sLOX-1 現在の測定結果
320 pg/mL
sLOX-1の値は前回と比べて減少しております。

数値は、特に意識せずにご覧いただけます。また、高血圧や糖尿病の既往、メタボリックシンドロームの既往があります。食生活の改善やストレスの軽減などにより、健康な生活を送ることが大切です。

LAB 現在の測定結果
2.3 μmol/L
LABの値が前回と比べて減少しております。

数値は、特に意識せずにご覧いただけます。LAB値が低下する傾向にあることは、心臓病や脳卒中の発症リスクを低下させる可能性があります。

項目	性別	年齢	sLOX-1 (pg/mL)	LAB (μmol/L)
今回	女性	2023/4/1	320	2.3
前回	女性	2018/4/1	320	2.3
前々回	女性	2017/4/1	800	6.7

生活習慣改善のための
アドバイス冊子つき

報告書の見方
検査結果LOX-index®とLAB値（結果スコア）の値を併せてお知らせするものがLOX-index®の報告書です。LOX-index®の値もスコア、LAB値、スコアの4項目でスコアが記載されています。

生活習慣改善のためのアドバイス
LOX-index®の値が高かった方、LAB値が高かった方、LAB値が低い方は、体内の酸化ストレスが高い傾向があります。

LAB値をコントロールするためのアドバイス
基礎疾患の治療に専念しましょう。基礎疾患の治療が優先されます。LAB値は基礎疾患の治療によって低下することが期待されています。この傾向を把握し、医師の指導に従って治療を受けることで、検査結果の改善が期待されます。

基礎疾患の治療に専念しましょう。基礎疾患の治療が優先されます。LAB値は基礎疾患の治療によって低下することが期待されています。この傾向を把握し、医師の指導に従って治療を受けることで、検査結果の改善が期待されます。

◆予約に関するお問い合わせ

大分県厚生連健康管理センター

☎ 0977-75-6154

予約受付可能時間
月～金 8:30～17:00 ※祝日は除く

<検査に関する注意点>

- ※ 妊娠中は受検を控えてください。（妊娠中、出産後3ヶ月以内の方は検査数値が高く出る傾向があります。）
- ※ リウマチ、熱がある場合は、検査数値が高く出る可能性がございます。
- ※ 脂質異常症治療薬、抗血小板薬、降圧薬を服用されている方は、検査数値が低く出る可能性がございます。